



平成22年5月10日

各 位

上場会社名 はるやま商事株式会社  
 代表者 代表取締役社長 治山 正史  
 (コード番号 7416)  
 問合せ先責任者 執行役員 岡部 勝之  
 (TEL 086-226-7101)

## 業績予想の修正及び特別損失計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52,642	740	927	113	6.95
今回発表予想(B)	51,099	1,407	1,553	499	30.73
増減額(B-A)	△1,542	667	626	386	
増減率(%)	△2.9	90.2	67.6	342.3	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	55,010	△935	△823	△5,068	△311.61

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	51,200	751	1,000	194	11.93
今回発表予想(B)	49,636	1,443	1,647	48	3.00
増減額(B-A)	△1,563	692	647	△145	
増減率(%)	△3.1	92.3	64.8	△74.9	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	53,652	△883	△726	△4,830	△296.96

修正の理由

#### 1. (個別業績予想の修正及び特別損失の計上について)

通期の個別業績予想につきましては、売上高は、消費の低迷により当初計画を下回る見込みとなりました。

一方で、営業利益及び経常利益につきましては、売上総利益率の上昇、不採算部門及び不採算店舗の撤退、徹底した販売費及び一般管理費の削減等によりそれぞれ計画を上回る見込みとなりました。また、当期純利益につきましては、土地の時価の下落等により営業店の減損損失を803百万円計上したこと、店舗閉鎖損失引当金繰入額を214百万円計上したこと、加えて連結子会社である株式会社モリワンに係る株式評価損153百万円を特別損失に計上すること等により、計画より下回る見込みとなりましたので、上記の通り業績予想を修正いたします。

#### 2. (連結業績予想の修正及び特別損失の計上について)

通期の連結業績予想につきましても、同様の理由により営業利益及び経常利益につきましては、前回発表数値を上回る見込みであります。当期純利益につきましては、株式会社モリワンに係る株式評価損計上は、連結決算上消去対象となりますが、これに伴い、株式会社モリワンに係るのれんを94百万円減損処理いたします。また、連結子会社であった日本フィナンシャルサービス株式会社の清算に伴う影響額として、法人税等調整額が479百万円減少しております。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上